

機械器具 19:尿検査又は糞便検査用器具

一般的名称:尿比重計

JMDN コード:70187000

一般医療機器

尿比重屈折計

【禁忌・禁止】

1. 本器は防水構造ではありませんので蒸気滅菌、ガス滅菌等はしないでください。
2. 本器は尿の比重を測定する光学測定器です。目的以外の使用をしないでください。

【形状・構造及び原理等】



尿の屈折率は濃度によって変化します。従って逆に屈折率を測定すれば、その水溶液の濃度を求めることができます。尿は 1979 年に日本臨床病理学会標準化委員会(J.S.C.P.)で作成された目盛を採用しています(本委員会が発表された目盛は比重 1.000～1.035 の範囲です。1.035～1.100 は同じ相関式にて延長してあります)。

【使用目的】

尿の比重を屈折方式で測定します。

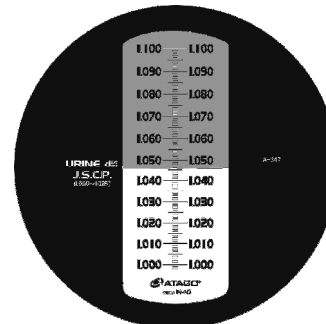
【品目仕様】

尿比重目盛	: 1.000～1.100 (J.S.C.P.標準目盛)
寸 法	: 3.2×3.4×20.7cm
重 量	: 110g

【操作方法】

1. 尿をプリズム面に 1,2 滴落します。
2. 蓋板を静かに閉じます。
3. 尿がプリズム面全体に広がっていることを確かめます。
4. 明るい方向に先端を向け、接眼鏡をのぞきます。(焦点の調整は接眼鏡を回します)
5. ブルーの境界線が目盛を横切る位置を読み取ります。
6. 水を含ませたティッシュペーパーできれいに拭き取ります。

目盛図



【使用上の注意】

1. 尿比重屈折計及び尿を扱うときは、必ずビニール手袋・ゴム手袋等をご使用ください。
2. 使用後は消毒用エタノールを用いてプリズムと蓋板、及びプリズムヘッド周辺を清拭してください。
3. 落下などによって強い衝撃や大きな力が加わらないようご注意ください。
4. 測定がすんだらプリズム面と蓋板に付いた試料は良く拭きとってください。拭き残すと、次の試料に混じり込み、測定誤差を生じます。
5. 光学器械ですから落したり乱暴な扱いはしないでください。
6. プリズム面はやわらかいのでキズをつけぬように注意してください。

【貯蔵・保管方法等】

1. 保管する場合、湿気のある場所や直射日光のあたる場所は避けてください。常温、常湿の部屋に保管してください。
2. 保管する場合は、購入したときのケースに入れて保管してください。

【保守・点検に係わる事項】

1. 測定前には必ず水道水で基準合わせをしてください。
2. 測定値に疑問が生じた場合には次の方法でチェックしてください。
10.0g/100g のショ糖液を作り、これを測定し、尿比重目盛で 1.045 ± 0.001 を示せば正常です。
3. 定期的に(2年に1回程度)点検を受けられる事をお勧めします。
4. 補修用性能部品は、製造中止後7年となります。
※期間内であっても、部品メーカーの都合や部品のモデルチェンジにより対応できないことがあります。

【包装】

1 本

【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献
「屈折計による蛋白濃度の測定」著:降矢熒、臨床検査、第2巻 医学書院
「屈折率による尿比重測定目盛の基準化案—日本臨床病理学会ノモグラム(JSCP)」尿比重検討小委員会 幹事 斎藤正行
2. 請求先
株式会社 アタゴ

【製造販売業者の氏名と住所】

製造販売元: 株式会社 アタゴ

住 所: 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-3

芝公園フロントタワー23 階

電話番号: 03-3431-1940 FAX 番号: 03-3431-1945

取扱説明書を必ずご参照ください。